（一般社団法人）日本繊維機械学会 繊維リサイクル技術研究会

第128回情報交換会

～何でも分離できるって本当ですか！～

日時：2 日時:2018 年 3 月 17 日(土)14:30ー17:00
場所：京都工芸繊維大学総合研究棟 4 階多目的室
（京都市左京区松ヶ崎御所海道町）
http://www.kit.ac.jp/02/matugasaki.html
https://www.kit.ac.jp/uni_index/campus-map/

（共催：京都工芸繊維大学・繊維科学センター　NPO 未利用資源事業化研究会）

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。早速ですが下記の通り第128回情報交換会を開催します。今回は繊維廃材の素材分離に焦点をあてたいと思います。過去にも色々な分離技術が提案されてきましたがシステムの規模やコスト面などから未だに有効に活用されている技術は少ないように思います。そのような中、アースリサイクル株式会社が開発した様々な混合製品(車、電子基板、タイヤ、タバコの吸殻、など)を素材別に分離する技術を用いれば混紡(混織)繊維製品も素材別に分離できることが分かってきました。また、植物(竹,麻、ヤシなど)にこの技術を適用すると現在注目のナノファイバーの抽出も夢ではありません。

そこで、今回はアースリサイクル株式会社（http://www.earthrecycle.net/）の立花社長をお招きして、分離技術についての詳細をお伺いし、繊維リサイクルへの応用の可能性について議論したいと思います。講演会終了後には簡単な懇親会も準備しております。万障お繰り合わせの上、参加していただき、繊維リサイクルの発展について熱く語り合っていただけると幸いです。なお、準備の都合上、参加の有無を3月10日（土）までに木村宛(E-mail:tkimura426@gmail.com)、ご連絡いただけると幸いです。会員外の参加も歓迎しますのでお知り合いの方々もお誘いください。

（今回はNPO未利用資源事業化研究会との共催です。また、事情により土曜日開催になっています）

敬具

記

14:30～14:35：開会挨拶

木村照夫 氏（本研究会委員長）

14:40～15:10　第一部“共催研究会の紹介”

紹介者　木村照夫 氏(本研究会委員長、NPO 理事長)

１．繊維リサイクル技術研究会

２．NPO 未利用資源事業化研究会

15:20～16:50：第二部“分離技術”

１．分離技術のレビュー　（井野晴洋 氏　京都工芸繊維大学・助教）

２．**特別講演“アースリサイクル分離システム”**

講師　立花 孝 氏　（アースリサイクル株式会社・代表取締役）

16:50～17:00：報告事項

17:30～19:00 頃

懇親会（場所(予定)：レストラン“うしまけた”）

参加費：講演会　無料、懇親会　3500 円

以上